

## 平成26年度事業報告について

### 【新事業創出育成事業】

#### 1. 新事業創出支援施設管理運営事業

以下に示すとおり、退去者に伴う新規入居者や入居期間延長者により、3月末時点で11室中9室の入居となっている。

##### (1) インキュベーションセンター新規入居

###### ① 入居者募集（起業支援室 No.3）

〔募集部屋数〕 事務室タイプ1室 〔申込件数〕 1社

###### ・入居者審査委員会

〔開催日〕 平成26年5月2日（金）

###### ・入居開始 平成26年5月21日

###### ② 入居者募集（起業支援室 No.10）

〔募集部屋数〕 事務室タイプ1室 〔申込件数〕 1社

###### ・入居者審査委員会

〔開催日〕 平成27年2月20日（金）

###### ・入居開始 平成27年4月1日

##### (2) インキュベーションセンター入居期間延長

###### ① 第1回入居期間延長申込

平成26年5月6日に入居期間満了となる入居1企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔入居期間延長申込者数〕 1企業

###### ・入居者審査委員会

〔開催日〕 平成26年5月2日（金）

- ・入居期間延長申込1企業の期間延長を決定。

###### ② 第2回入居期間延長申込

平成26年8月下旬から9月上旬にかけて入居期間満了となる入居4企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔入居期間延長申込者数〕 4企業5部屋

###### ・入居者審査委員会

〔開催日〕 平成26年8月19日（火）

- ・入居期間延長申込4企業の期間延長を決定。

###### ③ 第3回入居期間延長申込

平成27年3月末に入居期間満了となる入居2企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔入居期間延長申込者数〕 2企業

###### ・入居者審査委員会

〔開催日〕 平成27年2月20日（金）

- ・入居期間延長申込2企業の期間延長を決定。

### **(3) インキュベーションセンター退去**

- ・平成27年 1月9日 1社 退去 (起業支援室10)
- ・平成27年3月17日 1社 退去 (起業支援室 9)

### **(4) インキュベーションセンター入居企業成果発表会**

入居企業の研究成果を広く周知するとともに、起業化・事業化を支援するため、「入居企業成果発表会」を実施。

[開催日] 平成26年12月12日(金)

[会場] 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

[発表者] 入居企業9社

[参加者] 50名

[内容] ・入居企業のプレゼンテーションによる成果発表  
・各展示ブースにおいて研究成果等紹介  
・交流会の開催

## **2. 債務保証事業等**

### **(1) 債務保証の実績**

#### **①平成26年度保証実績**

0件

#### **②平成27年3月末現在の保証残高**

保証残高は無し。

## 【技術振興事業】

### 1. 研修指導事業

#### (1) 産学連携技術者研修事業

##### ① 産学連携製造技術人材育成事業（マイスターズ・カレッジ2014）

ものづくり中小企業の技術者等を対象に、企業・大学等高等教育機関、産業支援機関等の産学連携により、基盤的製造技術（金属加工等）の高度化を図る人材育成事業として、次の2コースにより実施した。

##### ○イノベーションマスターコース

- 〔研修期間〕 平成26年10月9日～11月27日
- 〔研修場所〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター  
日本大学工学部
- 〔講師〕 日本大学工学部担当教員 4名
- 〔受講者数〕 13名（延べ受講者数 87名）
- 〔内容〕 ものづくり製造技術等に関する多様なイノベーション技術、知識の習得  
大学の持つ革新的な研究分野の紹介、技術シーズの提供等  
座学と実技が密接にリンクした実践的な研修
- ・開講式、基調講演
  - ・座学研修 4.5 時間（1回1.5時間×3回）
  - ・実技研修 18 時間（1回2.0時間×9回）
  - ・工場見学会 1回  
ルービイ工業株式会社（大沼郡会津美里町）
  - ・閉講式、交流会

##### ○マシニングセンタコース

- 〔研修期間〕 平成26年10月9日～11月27日
- 〔研修場所〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター  
福島県立テクノアカデミー郡山
- 〔講師〕 福島県立テクノアカデミー郡山 教務員 2名  
三菱マテリアル株式会社 外 民間企業 5名
- 〔受講者数〕 12名
- 〔内容〕 マシニングセンタのプログラミング（3次元CAD/CAM）技術等を習得。
- ・開講式及び基調講演（イノベーションマスターコースと併せて実施）
  - ・プログラミング 15時間（1回3時間×5回）
  - ・マシニング操作 2時間（1回2時間×1回）
  - ・工具知識の習得 6時間（1回2時間×3回）
  - ・工場見学 1回  
ルービイ工業株式会社（大沼郡会津美里町）
  - ・閉講式、交流会（イノベーションマスターコースと併せて実施）

## ②ちびっ子マイスターズ・カレッジ

日本大学工学部と連携し、小学生（４年生～６年生）とその保護者を対象に、「子どもが描く将来のまちなみ」をテーマに講義、親子工作、日大工学部施設見学を通じて、「建築デザイン」や「ものづくり」について理解を深め、将来を担う子どもたちに「ものづくり」の楽しさを伝える。

〔開催日〕 平成２６年７月２６日（土）

〔会場〕 郡山地域テクノポリス ものづくりインキュベーションセンター

〔参加者数〕 １９組 ３６名

〔講師等〕 日本大学工学部 建築学科 准教授 浦部 智義 氏

日本大学大学院 工学研究科 大学院生

日本大学工学部 建築学科 学生

〔内容〕 ・建築・デザインの基礎知識に関する講義  
・「将来のまちなみ」をテーマに建築模型工作  
・日本大学工学部「ロハスの家」見学

## ③産学連携IT人材育成事業

日本大学工学部と連携し、ICT化社会において、柔軟、安全にICTを活用できる人材を育成するためのセミナーを開催した。今年度は前年度に引き続き、社会的にも関心の高い小中学生向けプログラミングワークショップ【初級編】と【中級編】を、下記のとおり実施した。

### ○第１回

〔開催期間〕 平成２６年５月１７日（土）

〔開催場所〕 国際アート&デザイン専門学校

〔受講者数〕 親子６組１２名（小学４年生以上の児童及びその保護者等）

〔研修内容〕 子ども向けのプログラミング教室【初級編】

### ○第２回

〔開催期間〕 平成２６年８月６日（水）

〔開催場所〕 日本大学工学部 情報研究棟 演習室

〔受講者数〕 小学４年～中学１年の児童・生徒 ２０名

〔内容〕 子ども向けのプログラミングワークショップ【初級編】【中級編】

## (2)科学技術交流事業

### ①研究会開催事業

日本大学工学部等との連携による研究会を開催した。（アライアンス研究開発推進部会との共催事業）

### ○再生可能エネルギー・環境共生推進研究会

#### (7)第１回再生可能エネルギー・環境共生推進研究会

〔開催日〕 平成２６年７月１０日（木）

〔会場〕 日本大学工学部 ５０周年記念館（ハットNE）

〔参加者数〕 １００名

〔内容〕 メインテーマ『再生可能エネルギー・環境共生推進から見た今後の地域づくり』  
ー福島再生に向けてのコア技術を利用した大学・企業の展開ー

担当コーディネーター 日本大学工学部土木工学科 教授 長林久夫 氏

テーマⅠ 「ふくしま再生のためのウォータージェット技術の可能性ー除染・廃炉処理への応用ー」

講師 日本大学工学部 機械工学科 教授 清水誠二 氏

テーマⅡ 「地域に密着したバイオマスガスステーションと新しい農業への事業化」

講師 クリーン・エネルギー・ネットワークLLP 代表理事 増尾 一 氏

テーマⅢ 「グリーン・テクノロジーによる地域活性と持続可能な社会の実現に向けて」

講師 福島再生可能エネルギー株式会社 代表取締役社長 岡田素行 氏

#### **(Ⅰ) 第2回再生可能エネルギー・環境共生推進研究会 現地視察研修会**

〔開催日〕 平成26年10月23日(木)

〔視察先〕 栃木県足利市 (株)ファインテック 北関東グリーンプラント関連施設  
関東建設工業(株) イズムソーラーパーク

〔参加者数〕 17名(企業12社)

〔内 容〕 「エコロジーに配慮した環境創造都市づくり」をテーマに、農林水産省の支援を受けて開発した食品(加工)残渣等(コーヒー滓)を原材料として利用しているバイオマス直接ガス化クリーン発電事業を行っているプラント関連施設などの現地視察研修を実施した。

担当コーディネーター 日本大学工学部土木工学科 教授 長林久夫 氏

現地施設説明者 (株)ファインテック 代表取締役社長 岡田素行 氏ほか

#### **○医療・福祉機器等関連新事業創出研究会**

##### **(Ⅶ) 第1回医療・福祉機器等関連新事業創出研究会**

〔開催日〕 平成26年7月24日(木)

〔会 場〕 日本大学工学部次世代工学技術研究センター

〔参加者数〕 60名

〔内 容〕 テーマ 『医工連携とものづくり』

担当コーディネーター 日本大学工学部電気電子工学科 教授 尾股 定夫 氏  
第一部

演題1 「大田区の医工連携事業について」

講師 公益財団法人大田区産業振興協会 医工連携支援室  
医工連携担当アシスタントリーダー 多田見 茂 氏

演題2 「大田区町工場の医工連携45年の歩み」

講師 有限会社安久工機 代表取締役社長 田中 隆 氏

第二部

演題1 「原州医療機器産業クラスターの紹介」

講師 財団法人原州医療機器テクノバレー 国際協力担当 徐 廷赫 氏

##### **(Ⅰ) 第2回医療・福祉機器等関連新事業創出研究会**

〔開催日〕 平成26年12月17日(水)

〔会 場〕 郡山商工会議所 6階ホール

- 〔参加者数〕 50名  
〔内 容〕 テーマ 『医療機器関連産業への新規参入について』  
担当コーディネーター 日本大学工学部電気電子工学科 教授 尾股 定夫 氏  
演題1 「日本が取り組むべき医療機器開発の在り方」  
講師 医療機器技術情報協会 代表 川端 隆司 氏  
演題2 「ものづくり企業 異業種から医療機器産業への参入事例」  
講師 株式会社東鋼 代表取締役社長 寺島 誠人 氏

### ○機能性材料・製造プロセス研究会

#### (7) 第1回機能性材料・製造プロセス研究会

- 〔開催日〕 平成26年7月30日(水)  
〔会 場〕 日本大学工学部 50周年記念館(ハットNE) 3階AV講義室  
〔参加者数〕 50名  
〔内 容〕 ・テーマ 「温泉とともに栄える“湯けむり発電”を目指して」  
・コーディネーター 日本大学工学部生命応用化学科 教授 西出 利一 氏  
・講演 「諏訪市での温泉熱・地中熱の利用に向けて」  
講師 長野県諏訪市 市民部生活環境課  
環境保全自然エネルギー推進係長 樫尾 政行 氏  
・講演 「柳津西山地域での地熱開発の取組みについて」  
講師 奥会津地熱株式会社 西山事業所長 阿部 泰行 氏

### ③ I T 高度利用推進事業

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会と連携し、ICT を活用して高い付加価値を創造できる高度なICT人材の育成を図るため、多様なニーズに対応した研修会等を開催。

#### (7) 第2回セミナー ～人にやさしいUIとは～「セブン銀行ATM 操作画面リニューアルのすべて」

- 〔開催日〕 平成26年4月12日(土)  
〔会 場〕 ホテルハマツ 3階 中央の間  
〔参加者数〕 58名  
〔講 師〕 セブン銀行ATMソリューション部 部長 松橋 正明 氏・水村 洋一 氏

#### (4) 第3回セミナー クリエイターのための「知らないと怖い、法律の話」セミナー

- 〔開催日〕 平成26年7月5日(土)  
〔会 場〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 会議室  
〔参加者数〕 11名  
〔講 師〕 市川行政書士事務所 市川 誇生(いちかわ こお) 氏

#### (5) 第4回セミナー 「地方におけるIT / Webの使いどころ」～クライアントの目的を成就せよ～

- 〔開催日〕 平成26年9月27日(土)  
〔会 場〕 ホテルハマツ 2階 メイフェアー  
〔参加者数〕 23名  
〔講 師〕 株式会社 四国新聞社 メディア室メディア事業部  
英 誠一郎(はなふさ せいいちろう) 氏

**(E)第5回セミナー 「10倍ラクするIllustrator仕事術」全都道府県縦断  
セミナーツアー 福島版**

〔開催日〕 平成27年3月6日(金)  
〔会場〕 郡山商工会議所 会議室  
〔参加者数〕 38名  
〔講師〕 株式会社 スイッチ 代表取締役 鷹野 雅弘 氏

**④情報化人材育成・研究事業**

産業界を中心に大学や研究機関・市町村と連携し、圏域IT企業の活性化や起業化、ICTの高度利用促進を図るための講習会等を開催。

**(7)第1回セミナー Webサイト、メルマガ、ブログ、パンフレット…「伝わるコンテンツ  
の編集&ライティングレシピ」**

〔開催日〕 平成26年4月12日(土)  
〔会場〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 会議室  
〔参加者数〕 13名  
〔講師〕 株式会社 Rockaku 代表取締役 森田 哲生 氏

**(4)スマートフォンアプリ開発イベント Connect 2014 in Koriyama**

〔開催日〕 平成26年12月6日(土)・7日(日)  
〔会場〕 郡山商工会議所 会議室  
〔参加者数〕 17名  
〔運営〕 株式会社こさえる福島 佐藤 充 氏

**⑤産学官交流会等開催事業**

テクノポリス講演会・交流会の開催や関係機関による交流会・講演会への支援。

**(7)第15回 産・学・官連携フォーラム(日本大学工学部との共同主催)**

日本大学工学部との共催により、産・学・官組織の協力体制を強化させるため、各関係機関との連携促進に向けてフォーラムを開催した。

〔開催日〕 平成26年11月27日(木)  
〔会場〕 日本大学工学部50周年記念館(ハットNE)大講堂  
〔参加者数〕 200名  
〔内容〕 スローガン ふくしま発 地域に根差したインフラ&環境ビジネスの創生を  
目指して

○基調講演

テーマ 「福島県の復興に向けた取組」

講師 福島県土木部 技監 鈴木武男 氏

○話題提供

1 テーマ 「企業から見たスマートコミュニティの動向と課題」

講師 富士電機(株) 発電・社会インフラ事業本部  
スマートコミュニティ総合技術部 主査 伊藤泰夫 氏

2 テーマ 「遠い水・食・エネルギーの暮らしから、近い水・食・エネルギーの暮らしへ」

講師 日本大学工学部 土木工学科 准教授 中野和典 氏

○パネルディスカッション

【座長】

日本大学工学部 土木工学科 教授 岩城一郎 氏

【パネリスト】

福島県土木部 技監 鈴木武男 氏

富士電気(株) 発電・社会インフラ事業本部

スマートコミュニティ総合技術部 主査 伊藤泰夫 氏

日本大学工学部 土木工学科 准教授 中野和典 氏

(イ)「テクノポリス新春講演会」の開催

(郡山地域テクノポリス市町村協議会、郡山地域テクノポリス推進協議会、郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会と共催)

地域産業の活性化に関わる様々な分野の第一線で活躍する人物による講演会を開催。

〔開催日〕 平成27年1月21日(水)

〔会場〕 郡山商工会議所 6階ホール

〔参加者数〕 130名

〔内容〕 ・テーマ 「これからのモノづくり中小企業が生きる道」  
～生き残りの道はここにある～

・講師 神戸国際大学経済学部  
教授 中村 智彦 氏

(ウ)須賀川市企業間ネットワークセミナー2015への協力

須賀川市内外における企業間のネットワークの拡大を推進し、地場産業の活性化を図るため、セミナーによる交流の場を設定し、企業に対する情報発信や企業間連携による研究開発、取引拡大等の機会を提供した。(須賀川市主催、テクノポリス共催事業)

〔開催日〕 平成27年2月20日(金)

〔会場〕 ホテル虎屋(須賀川市)

〔内容〕 【第1部】講演会

テーマ ふくしまから宇宙へ！『はやぶさ2』衝突装置(インパクター)の開発

講師 日本工機株式会社 白河製造所 品質保証部長 藤垣 雄一 氏

【第2部】交流会

〔参加者数〕 80名(41事業所)

⑥郡山地域資源情報発信事業

郡山地域の先進的研究機関、学術研究機関、優良製造業、産業遺産を貴重な地域資源と捉え、地域資源を有機的に結びつけた「サイエンスツアー(産業ツーリズム)」を実施し、郡山地域の魅力を幅広く県内外に情報発信を図った。

○サイエンスツアーinこおりやま2014

〔内容〕 (独)産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所、日本大学工学部等を研修

〔件数〕 6件(主催1件、後援1件、共催4件)

(3)技術情報提供事業

①NUBIC(日本大学産官学連携知財センター)等との連携による技術情報提供事業

NUB I C等との連携によるセミナーや定例相談会の開催等を通じて、大学の有する知的財産の企業への技術移転をはじめ、共同研究の促進など、産学連携活動の円滑化を支援。

〔内 容〕 産学連携・技術・知財に関する相談

〔期 間〕 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで（月1回程度）

〔相談件数〕 28件

〔出前セミナーIN企業〕 1件

## 2. 研究開発活動支援事業

### (1) 研究開発コーディネート事業

#### ①技術コーディネーターの設置

産学官連携や企業間連携の推進を図るための技術コーディネーターを設置。

#### ②技術アドバイザーの委嘱

各種助成制度案件に係る事前審査及び成果確認業務等を行うため、日本大学工学部の各学科（土木、建築、機械、電気電子、生命応用、情報）から教員各1名を、当財団の技術アドバイザーとして委嘱。

### (2) 福島県再生可能エネルギー次世代技術開発事業

平成25年度に採択された「テーマ：再生可能エネルギー利用次世代型農業施設開発」事業について、平成26年度事業費補助金として39百万円の交付決定通知を受け、事業を実施。

・（公財）郡山地域テクノポリス推進機構（補助事業申請者）

・アライアンス形成会議コア企業4社（連携企業）

（株）内藤工業所、（株）スズキ製作所、エスケー電子工業（株）、（株）リゾーム

・日本大学工学部（技術支援）

## 3. 研究開発活動助成事業

### (1) F/S（フィージビリティ・スタディ）支援事業

研究開発及び新事業創出に係る実現可能性調査に要する経費の一部を助成。

（平成26年度助成決定件数 0件）

### (2) 研究開発助成事業

新技術又は新製品の開発、生産工程の合理化又は製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発に要する経費の一部を助成。

（平成26年度助成決定件数 1件）

### (3) 技術等審査委員会の開催

研究開発助成金申請及び地域技術起業化助成金申請に対し外部審査委員による審査会を開催。

技術等審査委員会開催日 平成26年年7月29日（火）【研究開発助成金申請1件】

## 【地域技術起業化推進事業】

### 1. ものづくり起業家育成・支援事業

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議を中核として、事業連携を推進。

#### (1) 企業連携（アライアンス）の促進

##### ① 会議・交流会等の開催

##### (7) 役員会

- 〔開催日〕 平成26年6月17日（火）
- 〔会場〕 ホテルハマツ
- 〔参加者〕 12名
- 〔内容〕
  - ・25年度事業報告及び収支決算報告について
  - ・26年度事業計画（案）及び予算（案）について
  - ・26年度役員（案）について

##### (4) 総会・交流会

- 〔開催日〕 平成26年6月17日（火）
- 〔会場〕 ホテルハマツ
- 〔参加者〕 23名
- 〔内容〕
  - ・25年度事業報告及び収支決算報告について
  - ・26年度事業計画（案）及び予算（案）について
  - ・26年度役員（案）について
  - ・地中熱利用の技術開発と展望（産総研福島再エネ研究所 内田洋平 氏）
  - ・県商工労働行政の重要施策について（資料配布）

##### (5) 全体会・交流会

- 〔開催日〕 平成26年8月21日（木）
- 〔会場〕 郡山ビューホテルアネックス
- 〔参加者〕 23名
- 〔内容〕 課題解決・新商品開発セミナー
  - テーマ 被災地域産業の早期復興を促す地域産学官連携スタイル
  - 『福島堀切川モデル』の確立を目指した取り組み
  - 講師 福島県地域産業復興支援アドバイザー  
東北大学大学院工学研究所 教授 堀切川一男 氏

##### (E) コア企業会議

##### ・第1回コア企業会議

- 〔開催日〕 平成26年4月8日（火）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室
- 〔参加者〕 9名（コア企業4名、事務局5名）
- 〔内容〕 26年度総会に関すること ほか

##### ・第2回コア企業会議

- 〔開催日〕 平成26年5月14日（水）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室

〔参加者〕 10名（コア企業4名、事務局6名）  
〔内容〕 日本工営(株)福島事業所からの受注案件の説明に関すること ほか

・ **第3回コア企業会議**

〔開催日〕 平成26年7月18日（金）  
〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室  
〔参加者〕 10名（コア企業4名、事務局6名）  
〔内容〕 日本大学工学部と連携した研究会の開催に関すること ほか

・ **第4回コア企業会議**

〔開催日〕 平成26年8月21日（木）  
〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室  
〔参加者〕 9名（コア企業3名、事務局6名）  
〔内容〕 韓国江原道医療機器展示会 GMES2014 への出展参加に関すること ほか

・ **第5回コア企業会議**

〔開催日〕 平成26年9月18日（木）  
〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室  
〔参加者〕 7名（コア企業2名、事務局5名）  
〔内容〕 産学連携製造技術人材育成事業(マイスターズ・カレッジ2014)に関すること ほか

・ **第6回コア企業会議**

〔開催日〕 平成26年12月17日（水）  
〔会場〕 郡山商工会議所会館  
〔参加者〕 8名（コア企業3名、事務局5名）  
〔内容〕 第2回医療・福祉機器等関連新事業創出研究会に関すること ほか

・ **第7回コア企業会議**

〔開催日〕 平成27年1月21日（水）  
〔会場〕 郡山商工会議所会館  
〔参加者〕 8名（コア企業3名、事務局5名）  
〔内容〕 平成27年テクノポリス新春講演会に関すること ほか

・ **第8回コア企業会議**

〔開催日〕 平成27年2月19日（木）  
〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室  
〔参加者〕 8名（コア企業3名、事務局5名）  
〔内容〕 新規コアメンバー企業に関すること ほか

・ **第9回コア企業会議**

〔開催日〕 平成27年3月18日（水）  
〔会場〕 ビッグパレットふくしま3Fテクノポリス会議室  
〔参加者〕 8名（コア企業3名、事務局5名）  
〔内容〕 次年度の事業計画に関すること ほか

**(オ) 会津産業ネットワークフォーラム（ANF）との連携・交流**

**○ 会津地域ものづくり企業展示交流会への出展参加**

会津地域のものづくり企業の理解を深め、郡山地域と会津地域との企業間連携の促進と情

報発信、取引拡大等の機会を提供することを目的に会員企業の営業担当者等を募り、ものづくり展示交流会に出展参加した。

〔開催日〕平成26年10月2日（木）

〔会 場〕会津アピオスペース

〔主 催〕頑張るものづくり企業支援事業実行委員会

〔出展数〕38社（うち郡山アライアンス会員企業3社）、営業担当者等14名参加

〔内 容〕展示交流会、取引商談会、技術プレゼン会 ほか

### ○ANF会員企業への視察研修会の実施

産学連携製造技術人材育成事業（マイスターズ・カレッジ2014）で毎年実施している企業視察研修会について、ANF会員企業を訪問し企業視察研修会を実施した。

〔開催日〕平成26年11月25日（火）

〔視察先〕ルービイ工業株式会社（大沼郡会津美里町）

〔参加者〕13名（マイスターズ・カレッジ2014の受講者等）

〔内 容〕会社概要説明、工場内部見学、質疑応答

### (カ)日本大学工学部企業見学会への協力

学生にモノづくりに関わる職場を見学させ、技術者として仕事をする意義を理解させるとともに、地元企業と大学との連携を深めることを目的に開催。

〔開催日〕平成26年12月19日（金）

〔見学先〕山本電気(株)小塩江工場、カンタツ(株)、福島岩通(株)

〔参加者〕機械工学科3年生以上の学生と担当教員 147名

〔内 容〕会社概要説明、工場内見学、質疑応答

### (キ)NUBIC（日本大学産官学連携知財センター）の企業出前セミナーの開催

〔開催日〕平成27年2月23日（月）

〔場 所〕オクト産業株式会社 於：ものづくりインキュベーションセンター

## (2)研究会活動支援事業

### ①アドホック研究会

#### (ア)アドホック研究会

4月 定期総会

5月 テーブルスピーチ

テーマ「産業の集積・創出に向けた郡山市の取組みについて」

講 師 郡山市 産業観光部産業創出課 産業創出係長 結城 弘勝 氏

6月 例会、情報交換会

7月 視察研修

・福島空港メガソーラー（福島空港敷地内）

・再生可能エネルギー利用次世代型農業施設（鏡石町岩瀬牧場敷地内）

8月 講演

テーマ「被災地域産業の早期復興を地域産学官連携スタイル

『福島堀切川モデル』の確立を目指した取組み」

講 師 東北大学大学院工学研究科 教授 堀切川 一男 氏

（福島県地域産業復興支援アドバイザー）

- 9月 例会、情報交換会
- 10月 視察研修
  - ・会津地域ものづくり起業展示交流会（会津若松市）への参加
  - ・「第2回再生可能エネルギー・環境共生推進研究会」視察研修（栃木県足利市）への参加
- 11月 海外視察研修（タイ）※須賀川方部と合同研修
  - SUS(株)Thiland Lamphum Co.,Ltd、Lamphum Plastpack Co.,Ltd ほか
- 12月 例会、情報交換会
  - 1月 新春企業懇談会（須賀川方部との合同例会）、テクノポリス新春講演会への参加
  - 2月 例会、情報交換会
  - 3月 例会：平成27年度定期総会等について、情報交換会

#### (4) 須賀川方部アドホック研究会

- 4月 定期総会
- 5月 平成26年度事業計画（月別テーマ）に係る意見交換会
- 6月 テーブルスピーチ
  - テーマ 震災被災地における建設業界の動向とインキュベーションセンターでの取り組みについて
  - 講師 (株)あおい 代表取締役 菊地大介 氏
- 7月 国内視察研修
  - (独)産業技術総合研究所、(独)宇宙航空研究開発機構ほか（茨城県つくば市）
- 8月 施設視察研修 再生可能エネルギー利用次世代型農業施設（鏡石町岩瀬牧場内）
- 9月 企業視察研修 富士通会津若松 Akisai やさい工場（会津若松市）
- 10月 講演
  - テーマ 再生可能エネルギー事業固定価格買取制度の現状と今後について
  - 講師 東北電力(株)須賀川営業所 所長 鈴木一夫 氏
- 11月 海外視察研修（タイ）※郡山と合同
  - SUS(株)Thiland Lamphum Co.,Ltd、Lamphum Plastpack Co.,Ltd ほか
- 12月 海外視察研修報告会
  - 1月 新春企業懇談会（郡山との合同例会）
  - 2月 須賀川市企業間ネットワークセミナー2015への参加
  - 3月 次年度事業計画策定に係る意見交換会

#### (3) 「こおりやま全市元気応援産業フェア2014～夢商い～」の共催

- 〔開催日〕 平成26年10月4日（土）～5日（日）
- 〔会場〕 ビックパレットふくしま
- 〔出展者数〕 110企業・団体
- 〔内容〕 郡山商工会議所・郡山地区商工会広域協議会が連携し、従来開催していた「こおりやまユニバーサルデザインものづくりフェア」（郡山商工会議所主催）並びに

「ビジネスフェア 夢商い」(郡山地区商工会広域協議会主催)の特長を生かし、質量面での強化充実を図る為、企画を一本化し開催。地場企業・製品等の広報を通して市民交流を図り、出展企業の取引拡大等の支援を行った。

## 2. 「地域間産業交流支援 (RIA : Regional Industry Alliance program) 事業」の展開

### ①事業の概要

郡山地域テクノポリス圏域及び近隣産業集積地の医療福祉機器開発に関連する中小企業群と韓国 江原道 原州市の医療機器産業クラスターを中心に展開されてきた RIT 支援事業での産業交流基盤と信頼関係を継承し、相互連携の下で新産業の創出、活性化に努めた。

〔対象国・地域〕 韓国 江原道 原州市及び周辺地域の医療機器産業クラスター

〔国内の実施機関〕 公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

〔韓国の実施機関〕 財団法人 原州医療機器テクノバレー

### ②事業の展開

- ・ 医療福祉機器開発に係る調査と技術情報の相互交換・高機能汎用技術の相互移転及び起業化促進。
- ・ 他の産業の交流促進可能性を踏まえた調査・情報交換。
- ・ 医療福祉機器開発に係るセミナーやシンポジウム、及び開発に係る技術協議や個別商談を実施。
- ・ 相互の医療福祉機器産業関連の展示会に試作品・完成品、医療設備・システム、高品質工業部品等の出品を行い、個別商談の実施と持続的なフォロー及び共同開発を目指す。

### ③事業の活動内容

#### (7) 医療福祉機器共同開発 相互技術協力会議

〔日 程〕 平成26年4月27日(日)～5月1日(木)

〔場 所〕 (財)原州医療機器テクノバレー、江原発展研究院、翰林大学聖心病院  
Jetro(独)日本貿易振興機構ソウルセンター、原州医療機器産業クラスター企業

〔参加者〕 (財)原州医療機器テクノバレー、江原発展研究院、翰林大学聖心病院

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構、原州医療機器産業クラスター企業

〔内 容〕 平成26年度 RIA:地域間産業交流事業の進め方の協議と「2014年度第一回江原医療機器展示会 GMES2014 Spring」の開催状況視察。RIA 事業を基盤とした「日韓共同医療機器開発プロジェクト(共同開発、遠隔医療)」の推進についての協議及び関連機関(Jetro ソウルセンター)・原州医療機器産業クラスターの企業(Daeyang Medical Co Ltd. 他 3社)訪問等

#### (4) 医療福祉機器共同開発 相互技術協力会議

〔開催日〕 平成26年6月15日(日)～6月20日(金)

〔場 所〕 (財)原州医療機器テクノバレー、延世大学原州セブランス基督病院医療機器臨床試験センター、韓国産業団地公社、江原発展研究院

(一財)自治体国際化協会ソウル事務所

〔参加者〕 (公財)郡山地域テクノポリス推進機構、(財)原州医療機器テクノバレー、延世大学原州セブランス基督病院医療機器臨床試験センター、韓国産業団地公社、江原発展研究院、翰林大学医学部付属病院、原州医療機器産業クラスター企業

〔内 容〕 「医療福祉機器等創出研究会、メディクリ 2014 への参加計画」の協議、原州医療機器産業クラスターの企業訪問と技術協力協定締結企業のフォローアップ業務並びに技術マッチングに関する協議。延世大学原州セブランス基督病院医療機器臨床試験センター及び韓国産業団地公社主催の国際シンポジウムでの講演参加。

〔延世大学原州セブランス基督病院医療機器臨床試験センター〕

国際シンポジウム：6月18日 演題「医療機器への参入のために」

〔韓国産業団地公社〕

国際シンポジウム：6月19日：演題「江原道原州地域と福島県郡山地域の産業クラスター交流から更なる発展へ！」

#### (ウ)原州医療機器産業クラスター成果発表会

〔開催日〕 平成26年7月23日(水)～7月26日(土)

〔会 場〕 日本大学工学部次世代工学技術研究センター、郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

〔参加者〕 (財)原州医療機器テクノバレーのほか、医療・福祉機器等関連新事業創出研究会の会員など50名、郡山地域の医療機器関連企業

〔内 容〕 7月24日「第1回 医療・福祉機器等関連新事業創出研究会」と合同で開催。(財)原州医療機器テクノバレーの企画・企業支援室長が、「原州医療機器産業クラスターの紹介」と題して、開発発展中の原州の健康都市(Healthy Wonju)建設構想に含まれる「医療機器総合支援センター」「企業都市 MediPolis」「革新都市 Innovation City」の発展計画について講演。

郡山地域の医療機器関連企業2社と技術協議と商談を行った。

#### (エ)医療福祉機器共同開発 相互技術協力会議

〔日 程〕 平成26年9月28日(日)～10月2日(木)

〔場 所〕 (財)原州医療機器テクノバレー、江原発展研究院、翰林大学聖心病院、江陵科学振興院及び医療機器関連企業4社

〔参加者〕 (公財)郡山地域テクノポリス推進機構、江原発展研究院、(財)原州医療機器テクノバレー、翰林大学聖心病院、江陵科学振興院、原州医療機器産業クラスター企業

〔内 容〕 GMES2014(10月24・25日開催)、メディカルクリエーションふくしま2014(10月29・30日開催)の参加に関する協議確認、11月に実施予定している「原州/江原道遠隔医療視察ミッション」の福島県関連施設を訪問・視察する件及び原州医療機器テクノバレーと原州医療機器産業クラスターの企業との技術相談等。

#### (オ)「江原医療機器展示会 GMES2014 Autumn」への参加及び関連機関の視察

〔期 間〕 平成26年10月23日(木)～10月26日(日)

〔場 所 等〕 韓国 江原道 原州市 「江原医療機器展示会 GMES2014」会場。

医療機器総合支援センター(MCC: Medical Device Complex Center)

原州医療機器産業クラスターの企業、企業都市(MediPolis)、革新都市

〔参加者〕 (公財)郡山地域テクノポリス推進機構、出展企業:3社[テレジャパン(株)、ひさき設計(株)、(有)エスク、]、日本大学工学部長尾研究室、郡山市役所産業創出課

[内 容] 医療関連製品の展示と相互技術協力の推進及び商談、原州の医療機器開発関連施設[医療機器総合支援センター(特に“ものづくり”の One-stop Service system について見学)、原州市内で開発中の企業都市(MediPolis)、東華医療機器専用公園、革新都市(Innovation City)]等の視察。

**(カ)「メディカルクリエーションふくしま2014」への参加及び関連機関の視察**

[開催日] 平成26年10月27日(月)～10月31日(金)

[会場] 「メディカルクリエーションふくしま2014」ビックパレットふくしま

[内 容] 当財団で、韓国原州医療機器産業クラスターのブースを設け、韓国側より(財)原州医療機器テクノバレー及び企業5社[IM Healthcare、GTM、RAEANNEX、EZGAM、江原スポーツ知識サービス産業]が出展し、日本企業との技術相談と商談展開。福島再生可能エネルギー研究所の視察等。

**(キ)原州/江原道遠隔医療視察ミッションの県遠隔医療・在宅医療施設の視察**

[開催日] 平成26年11月4日(月)～11月7日(金)

[会場] 大原医療センター、西会津町保健センター、檜枝岐村保健センター

[内 容] 翰林大学聖心病院と原州医療機器テクノバレーを核とした江原道の在宅医療の発展と拡充を計画している地域保健センターの医療行政担当者31名が遠隔医療・在宅健康管理事業の先進地 福島県の大原医療センター(福島画像診断センター)、西会津町保健センター、檜枝岐村保健センターを視察。

**(ク)医療福祉機器共同開発 相互技術協力会議**

[日 程] 平成26年11月30日(日)～12月6日(土)

[場 所] (財)原州医療機器テクノバレー、江原発展研究院、翰林大学聖心病院、延世大学セブランス基督病院医療機器臨床試験センター(ソウル)、江原発展研究院、翰林大学医学部付属病院遠隔医療センター

[参加者] (公財)郡山地域テクノポリス推進機構、江原発展研究院、(財)原州医療機器テクノバレー、延世大学セブランス基督病院医療機器臨床試験センター(ソウル)

[内 容] (財)原州医療機器テクノバレーとの平成26年度の事業実施内容についてのレビュー、次年度(平成27年度)事業実施内容の提案、展望と日程及び原州側事業推進者の確認。延世大学セブランス基督病院医療機器臨床試験センター 国際シンポジウムでの講演参加。

[延世大学セブランス基督病院医療機器臨床試験センター]

国際シンポジウム：12月5日 演題「福島県の医療機器産業支援策」

原州医療機器産業クラスター企業訪問(Medical Supply株、Daeyang Medical 株他)

**3. 地域技術起業化支援・助成事業**

**(1)新技術・新製品市場開拓支援事業**

新技術、新製品の市場開拓や販路拡大につなげることを目的とする産業見本市等への出展や市場等の調査、テストマーケティング、アドバイザーの活用など戦略的マーケティングに要する経費の一部を助成。

**①産業見本市等出展支援事業**

(平成26年度支援決定件数 0件)

## **(2) 地域技術起業化助成事業**

研究段階を終え、起業化の可能性が高まった地域技術を応用可能な段階へと成熟させ、製品化・商品化するため、商品・デザイン開発・情報収集、市場開拓などの事業に要する経費の一部を助成。

(平成26年度助成決定件数 0件)

## **【広報活動事業】**

### **1. 広報誌「サザンクロス」等による広報**

広報誌を圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布。また、毎月、「インキュベーション」だよりを発行し、事業周知を図った。

### **2. ホームページの開設**

インターネット・ホームページ「テクノ・ニューコメ インフォメーション」により、テクノポリスの事業概要をはじめ、各種セミナー、研究会の開催案内・参加募集・開催報告、助成制度案件の募集など、企業に役立つ情報を提供。

### **3. メールマガジンの発行**

会員企業等に各種セミナーや研究会の開催案内・参加募集・開催報告、その他事業等の実施報告、助成制度等の情報を提供するため、メールマガジンを月2回程度発行。

## 【理事会等の開催】

### 1.監査会

- 平成26年5月30日(金)
  - ・平成25年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録について

### 2.理事会

- 第1回 平成26年6月10日(火)  
決議事項
  - ・平成26年度定時評議員会の招集について
  - ・平成25年度事業報告について
  - ・平成25年度計算書類等について
- 第2回 平成26年6月24日(火)  
決議事項
  - ・理事長の選定について
  - ・常務理事の選定及び事務局長の承認について
  - ・評議員会の招集について
- 第3回 平成27年3月26日(木)  
報告事項
  - ・平成26年度事業執行状況について  
決議事項
  - ・平成26年度補正予算(案)について
  - ・平成27年度事業計画(案)について
  - ・平成27年度当初予算(案)について
  - ・一時借入れに伴う借入限度額の設定について
  - ・中期ビジョン(案)について
  - ・利益相反取引に係る承認及び報告について
  - ・減価償却引当資産に関する規程(案)について
  - ・評議員会の招集について

### 3.評議員会

- 第1回<決議省略の方法による> 平成26年5月9日(金)  
決議事項
  - ・評議員等の選任について
  - ・一時借入れに伴う借入限度額について
- 第2回<定時> 平成26年6月24日(火)  
決議事項
  - ・平成25年度計算書類等について
  - ・評議員の選任について
  - ・理事・監事の選任について

#### 報告事項

- ・平成25年度事業報告について
- ・平成26年度事業計画について
- ・平成26年度収支予算について

○ 第3回〈決議省略の方法による〉平成26年7月29日(火)

#### 決議事項

- ・評議員の選任について
- ・監事の選任について

## 【役員等の異動】

### 1.評議員

平成26年3月31日辞任 八代博昭、平成26年5月9日選任 渡辺 勝

平成26年6月24日任期満了に伴う選任 (新任;柿崎隆夫、その他再任)

平成26年7月29日辞任 片桐一夫、平成26年7月29日選任 遠藤定則

### 2.理事等

平成26年3月31日辞任 瀬谷寿一、平成26年5月9日選任 吉田純治

平成26年6月24日任期満了に伴う選任 (全員再任)

平成26年6月24日丹治一郎理事長、齋藤 隆常務理事を選定

### 3.監 事

平成26年6月24日任期満了に伴う選任 (全員再任)

平成26年7月29日辞任 目黒芳裕、平成26年7月29日選任 古川光雄

## 【事業報告の附属明細書の省略】

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成を省略する。